

# 診断しが

1999年秋号

No. 5



彦根市 夢京橋キャッスルロード

## ■ 目次 ■

私の独立開業	橋本 喜一郎	1
韓国ぶらり旅記		2
意識と経営エネルギーについて	中本 悅子	3
財団法人 滋賀県産業支援プラザの案内		4
台湾の経営裏話	北村 和一	5
びわこ空港と地域活性化	織田 直文	6
シガネット第三期事業計画の案内	シガネット	7
会員紹介		8
お知らせ		10



# 私の独立開業

橋 本 喜一郎

はしもときいちろう／昭和20年3月28日生 伊香郡余呉町在住

中小企業診断士（商業）  
登録 昭和62年  
社会保険労務士

## 開業の...

診断士をめざしている学校時代の友達K君との手紙から

## 創業の思い

なぜ診断士を受けたのか。それは30年前に遡る20代前半、就職間なしの経験が一番の原因です。学校卒業後、当時は名古屋市のはずれにあった自動車車体製造会社に就職したわけです。

今となっては、何がわからなかったのか記憶も定かでありませんが、実習中「わからない、こんなこと相談指導してくれるところがあればいいのに」という思いをしたことだけが残っていますが、これなんです。

二つ目には、「理論を極めて実践に生き、実践を通じて理論を極めよ」というS先生の卒業式辞があります。これはK君もきっと記憶に残っている名言ではないでしょうか。

三番目には、当時会計等の専門出版社のC経済社が、創業20周年として全国各地で記念講演会を開催されました。まだ一橋の山城先生も現役でしたし、錚々たる先生方のお話を聞くことができたことが経営学などに接する機会となりました。

## 話す機会をつくっては

K君の勤務している自動車のM社は、数年前外資の傘下になり今では経営の立ち直しに成功され

ました。営業一筋で来たK君には、何にも代え難い経験が与えられたのではないでしょうか。関連販社の指導などはお手のものでしょうが、この経験から学ばれたことは沢山ある筈です。再建のポイントとして10項目、あるいは20項目としてまとめられてはどうでしょうか。お客様はこういった話しに期待し、耳を傾けてくれます。待ち望んでいます。一時間の話し、あるいは二時間の話しとして台本を作つておかれはどうでしょう。

試験の易しかった10数年の昔と、今とでは比べようもなく、参考にもなりません。ただ言えることは、他の資格も同様ですが資格は無いよりは有った方が良いだけのものです。答案は試験官の望むところを望むように書くことだと教わってきました。この点は参考にしていただけるのではと考えます。

開業の経験から申せば、「独立開業は大変だ、止めておいた方が良い」ということを、関東在住の某先生からは口酸っぱく言われました。僕自身確かに霞の美味しい土地に居るからなんとか数年の経過を迎えることができたという現状です。

しかし、クライアントからの「確かにそうやな」とか「やってよかった」という一言が、この仕事を支えてくれているのですし、僕自身にとっての喜びもあります。買わない宝くじは当たりません。吉報を待っています。

# 韓国ぶらり旅記

鐘  
北  
竹  
井  
村  
村  
輝  
秀  
義  
一  
治

6月13日から6月15日の「2泊3日」ソウルちょっといい旅にいってきました。

プランナー鐘井輝、同伴者北村秀一、竹村義治計3名で訪問しました。現地コーディネーターは黄（ファン）圭男氏（鐘井会員の学友）におねがいしました。

☆ ★ ☆ ★ ☆

6月13日、快晴の関西空港を飛び立ち一路ソウルへ約2時間の旅行、あっという間に金浦空港に到着、早速黄氏の案内にて東大門市場をのぞく、高層ビルの中には無数のテナントが入居し衣類、アクセサリー等を中心にファッショナブルな商品がならべられ、店内は若者を中心に通勤電車のような混雑ぶりで、エネルギーッシュな空気に包まれていた。

今日の夕食は、なんといっても本場の焼肉カルビを食し3人とも大満足、その後二次会等々ホテルに帰ったのは、午前一時頃、バタンキュー！

☆ ★ ☆ ★ ☆

翌日14日は、ソウル郊外にある大型スーパー・マーケット、地元資本のキムスクラブ、外資系のウォルマートストアを見学、午後はワンストップショッピングの典型例ロッテ・ワールドを訪問、遊園地・スポーツセンター・ホテル・デパート・スーパー・マーケット等が広大な敷地の中に組み込まれ、老若男女すべての世代を満喫させる魅力ある空間を提供している。

今夜は海鮮鍋にチャレンジ、具はエビ・タコ・イカ・カニ・貝等海鮮のオンパレード。「だし」

は唐辛子味噌で真っ赤、これがけっこうおいしいおすすめ！

☆ ★ ☆ ★ ☆

15日は、まず南大門市場へテナントビル、露店、屋台等が道路の両側に所狭しとならべられ日用品でないものはないといっていいほど品数は豊富であり、呼び込みもかなりはげしかった。

次にミヨンドン（明洞）へ、ソウル流行の発信地といわれファッショナブルな店が立ち並び若者や観光客で賑わっていた。

☆ ★ ☆ ★ ☆

短期間の訪問ではあったが、一時の経済不況を脱出し旺盛な消費活動が展開され、街は活気にあふれているように思われた。

我が国も景気が早く回復するよう願うばかりである。



# 意識と 経営エネルギーについて

中本 悅子



経営には数値的データーが欠かせない。また「百聞は一見にしかず」で何より説得力につながる。しかし目に見えない情報こそが大切ではなかろうか。

社長や社員の意識がどうであるかは、経営力に大きく反映する。むしろ全ての現象原因の根底として、目で確認できることよりも重要なことといえる。

日常の私生活であれ、公的活動であれ行動や成果に結びつくのは、価値観がどこにあるのか、またその気になっているか、といったところが原点になる。が、以外におざなりになりがちなのは、目に見えて認識されないせいなのだろうか。

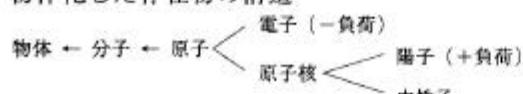
全ては気持ち（意識）次第であり、しかも、「意識」は人体内に限らずあらゆるところに存在し、あらゆるエネルギーの源となりえる。という視点でことに対処すれば変化が起きる。だが、それをどう受け入れ、どう証明するのか。いづれも目には見えない世界である。エネルギー（パワー）との関連性の証明となればなおのこと。怪しげな新興教団にとられかねない。

しかし関連書物に触れる内、目に見えない世界も実は数値的証明が可能になりつつあると実感する。そこで、スプーン曲げを実体験した私なりに、知りえた情報の要点を今回のテーマとして下記に挙げてみた。

## 1. 見えない世界の存在を受容できるか？

測定が不可能で確認できなかっただけそのカギは物質の実態にある。

### ① 物体化した存在物の構造



\* 空間には素粒子で構成された原子が存在

陽子 = 意志 = 愛 中性子 = 意識 = 調和

\* 目に見えるものにも、見えないものにも全て

意識、意志が存在する。

\* 真空とは電子(-)と陽電子とで中性の状態で揺らいでいるため一見見えない状態なだけ

② 原子は固有振動を発しているため、原子の集合体である人体、細胞、器官、組織も固有振動をもつ = 波動

\* 素粒子の回転により生み出すエネルギーをクォークといい宇宙に充満している。

③ マクロの世界 ←→ ミクロの世界（分子以下）  
(物理学) (量子学)

## 2. 心とからだのかかわりについて

### ① 思考を重要視するわけ

精神波動と身体各部位波動との共鳴度合い

心配…消火器系 苛立ち…神経系統

怒り…卵巢、肝臓 悲しみ…血液、リンパ

無関心…脳、ミネラル吸収力 等々

\* 病気はマイナスの精神波動に起因？

プラス思考の大切さ → 免疫機能に影響

② 「精神神経免疫学」…人間の自然治癒能力は波動コントロール能力

## 3. 心（意識）とエネルギー

① 宇宙には膨大なエネルギーが充満している。

「時空間」に渡るクォークの存在がカギ

\* 波動の本質は理解されていないが、波動のエネルギーそのものが、全ての現象と関係。

② 時空間には意識レベルの各層が存在し各種波動の形態（周波数、波長、波形、振幅）によって原子核の集合体の波動レベルと交信している。  
= 波動の同調

従って、周波数の高い安定原子核の集合体はつねにそのレベルに応じた層と同調して、情報、エネルギーが入る。

③ 潜在意識（過去情報）と顕在意識（現代情報）がそれぞれ情報をコントロール

\* 顕在意識を、自然の調和（本質）の意識変換することにより、高レベルの波動と同調

以上限られた文字数で、データー、図表のない不十分な表現は、誤解も生みやすいとは思うが、「意識がどうあるか」は自身の生き方、経営、社会全ての共通課題として見つめ直す必要があるのではなかろうか。

# 産業支援プラザのごあんない

## 企業の皆様のよきパートナー

財団法人 滋賀県産業支援プラザ

県内産業に対する支援施策を総合的・一体的に進めるため、財団法人滋賀県産業支援プラザが平成11年4月に設立されました。

財団法人滋賀県中小企業振興公社、滋賀県中小企業情報センター、滋賀県小売商業支援センター、及び財団法人滋賀県工業技術振興協会を統合して、企業の皆様に利用しやすい形にするとともに、新たに新事業創出を支援する事業、中心市街地商業活性化推進事業、設備近代化資金貸付事業などにもとりくんでいきます。

### ■ 業務案内 ■

#### 企画情報課（中小企業情報センター）

- ① 中小企業情報事業
- ② 産業総合支援事業

#### 資金支援課

- ① 設備・機械貸与事業  
中小企業の経営基盤の強化・活性化をはかるため、設備貸与事業により中小企業とりわけ小規模企業の設備の近代化を支援します。
- ② 設備近代化資金貸付事業  
設備を新たに導入する中小企業に対し、必要な設備資金を貸し付けることにより、中小企業の設備の近代化を促進します。
- ③ 創造的中小企業支援事業  
新たな事業分野を開拓する創造的中小企業（ベンチャー企業）を育成するため、投資、融資についての支援を行うほか、ベンチャービジネスに関する公開講座を開催します。
- ④ 制度融資等の普及・あっせん

#### 商業支援課（小売商業支援センター）

- ① 中小小売商業情報提供事業  
商業に関する各種刊行物、図書、新聞、雑誌、ビデオ等の閲覧、貸し出しを行うほか、商圈情

報や売れ筋商品情報、企業情報、新聞情報など外部データベースの検索による情報提供も行います。また、小売商業者向けの講演会、セミナーを開催します。

#### ② 小売商業活性化相談事業

中小小売商業者の抱える種々の問題について相談に応じ、小売商業者の事業活動をきめ細かく支援します。

#### ③ 中小商業活性化事業

#### ④ 中心市街地商業活性化推進事業

街づくり機関（タウンマネージメント機関）等が行うソフト事業に対して助成金を交付し、中心市街地における商業の活性化を図ります。

#### 工業支援課

#### ① 工業技術振興事業

工業技術人材育成のため、技術研修を行うとともに、科学技術セミナー等技術情報収集・提供事業・異業種交流事業、産学官交流促進事業を実施して、滋賀県の工業技術の振興に努めます。

#### ② 下請企業振興事業

#### ③ 新事業支援施設一体型総合支援事業

新技術の産業化を加速するため新事業支援施設（インキュベータ）の入居企業等を対象とした研究開発の支援を行います。

会員の皆様のご利用をおまちしております。

#### 財団法人滋賀県産業支援プラザの所在地

滋賀県大津市京町4丁目1番1号

滋賀県庁商工労働会館6階

T E L 077-525-7573(代)

F A X 077-525-1931

URL <http://www.iiib.ne.jp/>

E-mail [webmaster@meic.iiib.ne.jp](mailto:webmaster@meic.iiib.ne.jp)



## 台湾の経営裏話

北村和一

台湾の企業経営の特徴を定性的に総括してみると、人文を本位としており、強大的融和力を有し、高度な堅韌性を備えていることである。

また、“台湾経験”という言葉で代表される急激な経済発展は、多数の企業の経営の成功実例によって達成されたわけである。

その秘密、背景は何に起因していたのであろうか。

### 中華思想と中華文化を礎にした経営理念

黄帝（B.C.2674年～）時代から培われている中華思想と中華文化という人文学的資産を有している。例えば、日本では、衣食住が生活の三要素と教えられているが、彼らにとっては、衣食住交の四要素である。この交とは交通（ジャオトン）であり、日本語の交通よりはるかに広義である。交通部（部は日本の省）は、日本の運輸省と郵政省の機能を有している。交とは、人・物・金・情報のまじわりが不可欠であるという意味である。

国際情報（地域性）を経営資源とし、孫子の兵法等（時代性情報）を経営戦略にアレンジし、経営理念・経営戦略をことごとく策定している。

### 中華民国（国家規模）とマーケティング

人口は2,200万人、面積3.6万km<sup>2</sup>であり、それぞれ日本の1/5、1/10である。

又、九州（4.2万km<sup>2</sup>）よりやや小さい島の東側は山地であり、富士山より高い山が4つもある。  
〔玉山（旧新高山）は3,950m〕

中国石油・中国鋼鉄・中国造船・電力等の基幹産業は、1社で十分という国内需要である。（ほとんどが公営）

従って人口2億人のアメリカを中心とした国際市場を舞台にして、国際性のある商品（MIT）を供給していかなければならないという背景がある。（MIT：MADE IN TAIWAN）

### 世界一小さい企業が世界最大へ

例えば張榮発なる経営者は、30年前に中古の荷物船2隻で開業し、今や世界最大の長榮海運会社に発展させ、（某国の上位3社の合計より大きい。）長榮航空を世界一に栄えさせようとしている。施振榮氏（宏碁电脑）・王永慶（Y.C.Wang）氏（台湾プラスチック）・統一企業の高氏など経営の成功者が多数である。

### 台湾企業の成功のキーワード

台湾企業での中小企業のウェイトは高く、中小企業處（庁）あり、中小企業白皮（白書）あり、中小企業支援策も日本とはほぼ同様である。

日本の中小企業の経営姿勢との相違点および大成功された企業のキーワードをまとめてみると、

1. 自立力旺盛（行政等への依存心小）
2. 自前の資金調達〔帮（講）の活用〕
3. 自前の異業種交流〔帮（パン）思想〕
4. 量的拡大（薄利多売・多量受注と生産）
5. 多角経営（製造業から病院経営まで）
6. 情報への価値感大（情報投資）
7. 批判より率先垂範（官民学間の下克上）
8. 長期（生涯）経営計画の策定と実行

等々、強大な融和力と高度なる強靭性にある。我々日本の中小企業経営者・中小企業診断士として、学ぶに値する事柄が多い。

## シガネット2周年記念講演

シガネットにおいては、2周年を向かえるに当たり、8月28日㈯総会終了後、滋賀文化短期大学教授・織田直文氏より「びわこ空港と地域活性化」をテーマに特別講演会を開催いたしました。当日はシガネット会員20数名の参加があり、講演会の中での意見交換会においては、活発な討論がなされ、座長の交通整理が大変な一幕もありましたが盛会に終了しました。当日のレジュメをご紹介いたします。

### びわこ空港と地域活性化

滋賀文化短期大学 教授 織田 直文



#### 1. 交通の発達と地域発展

- 歴史が証明

陸路と宿場、鉄道駅 海（湖）路と港 空路と空港

- 交通結節地が都市として発展
- 「客観的提供条件」と「主体的努力要因」
- 交通条件の良さと主体的な地域づくりの取り組みが必要

#### 2. 大きな交通インフラ整備は

長い眼で評価を

- 成果は半世紀、一世紀、それ以上に効いてくる
- 短期的収支のみでは計れない
- できる時に整備しないとチャンスを失う

#### 3. 滋賀には空港が必要

- 「道の国」としての発展担保 空港空白地域 これからますます「空の交通」の時代に
- 国土整備、幹線整備動向の中での国土構造・県土構造の変化
- 隣接地域との連携した発展
- バランスある県土構造の形成に向けて 滋賀県の内陸地域の振興策が必要

#### 4. びわこ空港の内容と

これまでの経緯・課題

- 第三種空港（滋賀県が設置・管理者）  
平成17年（2005）開港予定  
2,000m滑走路、幅45m、180ha、事業費約

470億円 開港時（年）1日26便（13往復）

76万人利用

- S48県総合発展計画で提案。H3に6次空整採択。H8に7次空整採択。
- 「地元地権者の理解」「県民への説明と県民理解」「需要予測」「航空会社の乗り入れ」「環境問題」「周辺関連整備」「県の財政問題」「首都機能移転問題」

#### 5. 推進に向けて

- 地元住民の理解と協力

いっさい地域開発しないで、はたして地域に明日はあるのか？

- 県民、企業等の理解（県行政等の説明）

各自が空港と結びつけて未来を描く  
経済アセスメントの実施

地方空港には失敗例も成功例もある

- 推進派、経済界等の推進活動
- 21世紀型の理想空港整備案の作成と地域発展シナリオを作成



## シガネットよりのお知らせ

### 平成十一年度 新規会員を募集します

当研究会も発足しまして二年が経過しました。三年目を迎えるに当たり新規会員を募集します。二ヶ月に一度、なごやなか中にも興味深い研究発表とディスカッションで今後の実務に生かせていただけだと考えます。

この機会に私どものメンバーにご参加下さい。

#### 平成十年度研究例会内容

##### 1. 会員数

24名から25名に増加。

##### 2. 活動状況

###### 第六回研究例会

10年8月29日 夏原達夫氏「最近の景気と地価動向」

###### 第七回視察研修会

10年10月24日の滋賀農業公園ブルーメの丘  
雨天のため中止

###### 第八回研究例会

10年11月28日 鐘井輝「革新的小売業」－  
経営理念と時流適合とは

###### 第九回研究例会

11年2月27日 竹村義治氏「介護保険と介護  
ビジネス」

###### 第十回研究例会

11年4月24日 中本悦子氏「意識と経営エネ  
ルギーについて」

###### 第十一回研究例会

11年6月26日 北村和一氏「台湾の経営裏話」

###### 第十二回研究例会

11年8月28日 2周年記念特別講演会  
織田直文氏「びわこ空港と地域活性化」

### ■ シガネット第三期事業計画 ■

#### 1. 研究例会予定

##### 第十三回研究例会

11年10月23日 大谷武重氏「税効果会計」

場所 東レ瀬田川寮

##### 第十四回研究例会

11年12月18日 松田智之氏「日本的人事シス  
テムのめざすもの」

場所 未定

##### 第十五回研究例会

12年2月26日 玉木幸夫氏「危機管理」

場所 未定

##### 第十六回研究例会

12年4月22日 池内敏恭氏「浴槽生産ライン  
について」

場所 未定

##### 第十七回研究例会

12年6月24日 伊倉駿二氏「インターネット  
の活用」

場所 未定

##### 第十八回研究例会

12年8月26日 野瀬孝臣氏「ISOの将来」

場所 未定

#### 2. 視察研修

11年10月4～6日 韓国ソウル

海外（台湾・上海など）も含め今後実施につい  
て検討する。

#### 3. フィールド研究

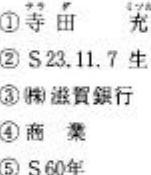
実際に企業に入り、現場での研究を深める。

#### 4. 報告集、論文集の作成と発行

今までの発表事例も含めて、論文集を作成して  
発行する。

## 会員紹介

紹介内容 ①名前 ②生年月日 ③勤務先 ④登録部門 ⑤初年度登録 ⑥自己PR ⑦他の資格名

 <p>①玉木 幸夫 ②S14.1.4生 ③SGS·ICS ジャパン認証審査員 ④工芸業 ⑤S63年</p> <p>⑥ISO9000Sを中小企業の活性化・事業革新へのTOOIとして日本の経営との融合をテーマとしています。県下の中小企業へのISO導入研修や体制構築・審査等何でもお手伝い致します。 ⑦IRCA(英国)登録品質システム主任審査員 JRCA(日本)登録品質システム主任審査員 リスクマネジメントアドバイザー(RMA)</p>	 <p>①力石 伸夫 ②S17.3.3生 ③㈱滋賀銀行 ④工芸業 ⑤S57年</p> <p>⑥企業内診断士でありインハウスの活動にとどまっていますが、診断協会監事としてお役に立てればと願っています。</p>	 <p>①筒木 由美男 ②S25.2.10生 ③水口町商工会 ④商業 ⑤H4年</p> <p>⑥経営とは「人間力」が現れるもの。さて、その「人間力」とは?…現在、模索中です。 ⑦社会保険労務士 行政書士 宅地建物取引主任者 1級販売士</p>
 <p>①寺田 充 ②S23.11.7生 ③㈱滋賀銀行 ④商業 ⑤S60年</p>	 <p>①農島 正利 ②S19.1.12生 ③㈲農島コンサルティング ④工芸業 ⑤S50年</p> <p>⑦技術士(経営工学部門) ISO品質システム監査員 ISO環境システム監査員</p>	 <p>①内藤 秀雄 ②S9.7.21生 ③商業経営開発研究所 ④商業 ⑤S51年</p> <p>⑥1.農村女性起業家育成に力を注ぎ、特訓中。 2.滋賀県調理短大で、流通論と販売促進企画論管理の講師として活躍。 3.簿記講座をボランティアで教えています。 ⑦日商簿記一級</p>
 <p>①中川 浩 ②S29.1.27生 ③㈱滋賀銀行 ④商業 ⑤H2年</p>	 <p>①仲西 貞之 ②S29.8.25生 ③鐘通㈱ 業務部仕入課課長 ④商業 ⑤H11年</p> <p>⑥合格後の成果として①くつ業界の現状、問題点改善策を書き上げ、近い将来出版する。②旅行業界の事業計画・計数計画を作成提示した。又、現状。③ビジネス関係の読本を60冊以上上げ、読破中。④経営資源としての「人」のプロとなるため社労士を目指す。これらと共に仕入業務でつちかった実務と組まって、パワー全開の診断士として事業計画、経営分析、業界分析、仕入管理、人事のプロとしてとことんやります。</p>	 <p>①中村 弘 ②S19.6.5生 ③㈲中村経営研究所 ④商業 ⑤S52年</p> <p>⑥経営コンサルタントとして開業して今年で17年目で、診断・指導企業数は約850社です。指導成果を高めるには、提案したことを実行してもらわねばなりません。コンサルタント自身が実行するのではなく、コンサルタントの思いを相手に実行してもらうのですから、難しいのだと思います。 ⑦行政管理庁指定統計主事</p>

 <p>① 中村 実 ② S 34. 3. 23 生 ③ インフォメーション・テクノロジー・ソリューション ④ 情報 ⑤ H 7 年</p> <p>⑥ 企業（特に製造業）における情報システムの有効活用を支援していくたいと思っております。よろしくお願いします。 (email : minoru.nakamura@nifty.ne.jp)</p> <p>⑦ 情報処理技術者（システム・アーティスト） CISA（公認情報システム監査人）</p>	 <p>① 中本 悅子 ② S 34. 9. 10 生 ③ C·M·C 代表者 ④ 商業 ⑤ H 1 年</p> <p>⑥ 年令を意識しない毎日を過ごしたいと願って(?)十年過ごしてきました。(ということは意識してるのかな?) 好奇心が災いしてか、時間的ゆとりがない一方、心の余裕が生まれる不思議、多趣味な私です。</p>	 <p>① 夏原 達雄 ② S 33. 2. 4 生 ③ 株式会社夏原不動産鑑定所 夏原経営研究所 ④ 商業 ⑤ S 56 年</p> <p>⑥ 賃貸マンション・賃ビル等の経営コンサルタントを主にしています。土地の最有效使用を判定し、小規模開発又は中規模開発についてのコンサルも行なっております。ご活用ください。 ⑦ 不動産鑑定士 土地区画整理士</p>
--	--	--



## 注目の新経営手法： 「サプライチェーン・マネジメント」

中 村 実

近年、サプライチェーン・マネジメント(SCM)と呼ばれる経営手法が、経済新聞や経営関係の雑誌で頻繁に語られるようになってきました。SCMとは、サプライチェーン（原材料から顧客に至るまでの商品供給に係わるすべての過程）における業務を統合的に見なおし、消費者の満足度を高めながら、業務の効率化を図ろうという考え方です。

SCMでは、サプライヤーから、メーカー、卸売・物流業者、小売業者まで、また、大企業から中堅・中小企業までにわたって、さまざまな活動が行われています。そこでは、企業をまたがる広い視野と顧客の視点を考えた業務改善と、情報技術の積極的な活用がキー・ポイントになります。これまでの活動の成果としては、在庫削減、リードタイム短縮、品揃えの充実、物流コスト低減、キャッシュフロー改善などの実績が示されてきました。

滋賀県内でも、平和堂がメーカーとの協業のもとに、商品の品切れを防ぎつつ、多賀物流センターと店頭の在庫を削減するSCMの取組を行っており、成果をあげてきています。

ところで、私自身も、日本企業におけるSCMの

健全な普及と発展を願って、「サプライチェーン・マネジメントがわかる本」（共著、日本能率協会マネジメントセンター）および『図解サプライチェーン・マネジメント』（編著、日本実業出版社）という2冊の単行本を上梓しております。ご一読ください。前者は専門書、後者は入門書です。

**サプライ  
チェーン  
マネジメント**  
がわかる本  
SCM研究会

SUPPLY CHAIN  
MANAGEMENT  
巨大ムダへの挑戦

【図解】  
**サプライチェーン  
マネジメント**



## お 知 ら せ

### ① 中小企業診断士による無料経営相談会

中小企業診断協会45周年記念事業  
開催日 平成11年10月16日(土) 午前10時～午後4時  
場 所 大津市ふれあいプラザホール  
(明日都浜大津4階)  
主 催 (社)中小企業診断協会 滋賀県支部  
※相談員として参加していただける会員の方は事務局まで連絡下さい。

### ② 受託事業のご案内

①(社)中小企業診断協会本部より〈支部における調査研究事業〉テーマ「共同店舗の生き残り戦略」2名の会員を紹介しました。  
②滋賀県中小企業振興課より「経営支援アドバイス事業」10件分（1件当たり40,000円）  
※参加希望会員は事務局までご連絡下さい。  
③(財)滋賀県産業支援プラザより「近代化促進診断」への会員紹介有りましたので10名の会員を紹介しました。

### ③ 起業化ハンドブックについて

(財)滋賀県小売商業支援センターの依頼により原稿作成した資料ですが若干の在庫があります。  
※御希望の会員は事務局までご連絡下さい。

### ④ シガネット新役員決定

総会開催 代表幹事 小川 詔 宣  
(8月28日) 幹事 野瀬 孝臣  
幹事 北村 和一(会計)  
事務局 鐘井 健

### ⑤ 平成11年度 中小企業診断士登録更新研修日程

開催日 平成11年11月5日・6日  
場 所 大津市ふれあいプラザホール  
(明日都浜大津4階)

### 平成11年度 中小企業診断士研修日程表 (工鉱業・商業・情報共通部門)

月日	曜	時 間	時間数	科 目
11/5	金	9:40～9:50	—	開講あいさつ
		9:50～11:50	2	中小企業の現状と施策
		11:50～12:50	—	昼食
		12:50～14:50	2	環境問題と中小企業
		15:00～17:00	2	サービス業の動向と新しいニーズへの対応
		17:15～18:30		交流会(自由参加)
11/6	土	9:40～11:40	2	ものづくり基盤の構築と地域産業の活性化
		11:40～12:40	—	昼食
		12:40～14:40	2	中小企業と情報化対策
		14:50～16:50	2	中小企業診断事例(討論方式)
		16:50～17:00	—	閉講あいさつ

(注)講師の都合等により、日程には多少の変更があるかもしれません。予めご承知下さい。



REGISTERED  
MANAGEMENT  
CONSULTANT

本会は、中小企業診断士相互の連携を緊密にし、資質の向上に努めるとともに、中小企業の振興と国民経済の健全な発展に寄与することを目的としています。

### 原稿募集案内

本誌の送付対象者は、支部会員の他、県・市町村等の関係諸機関、団体にも配布の予定ですので、会員各位の積極的な投稿と情報提供をよろしくお願い申し上げます。

#### ● 原稿内容

調査・研究・講演・県内情報及び会員個人の趣味・旅行記などをお願いします。

#### ● 原稿作成要領

横書き 1,400字程度 一行20字

会員名・登録部門・初登録年度

顔写真同封（後日返却します）

#### ● 原稿締切り

平成12年2月末日（第6号4月1日発行予定）

#### ● 原稿送付先

〒520-2313 野洲郡野洲町大篠原1950

竹村 義治

TEL/FAX (077) 587-0589

### ● 編集後記

今年の夏は、ことの他集中的な豪雨の日が多く、どしゃぶりの雨に被害はなかったでしょうか？

秋号は、寄稿も多く会員の活動も活発に行なわれましたので、急遽再校正を行ない紙面を12ページ構成とさせていただきました。今後も会員諸兄の寄稿をお願いいたします。

さて、県内中小企業診断士の自己研鑽・人的ネットワーク形成の場として「ジカネット」が発足され早くも満2年を迎えられました。今般の総会で代表幹事を田中義郎氏より小川詔宣氏にバトンタッチされました。本支部とは“車の両輪”的に協力しながら、共に発展していきたいものです。

### 診断しが

No.5

〈1999年秋号〉

1999年10月1日発行

〈発行所〉

社団法人 中小企業診断協会  
滋賀県支部

〒520-3232 滋賀県甲賀郡甲西町大字平松104番地の20  
エクセル甲西3階（JR甲西駅前）  
TEL (0748) 72-5173  
FAX (0748) 72-5330